

みとよ社協だより

しちふく

~七つの福の結晶~

No.55

2020年
1月



笑顔でつながり喜びの輪ができました。

みとよ福祉まつり'19 (2P掲載)

主な内容

- | | |
|-----------------|-----------|
| • みとよ福祉まつり'19 | 2 P |
| • ファミリー写真コンテスト | 3 P |
| • 七福通信 | 4 P ~ 6 P |
| • 第14回三豊市社会福祉大会 | 7 P ~ 9 P |



ドラえもん募金箱いただきました。
【勝間幼稚園の子ども達です】

この広報紙は共同募金助成金により発行しています。

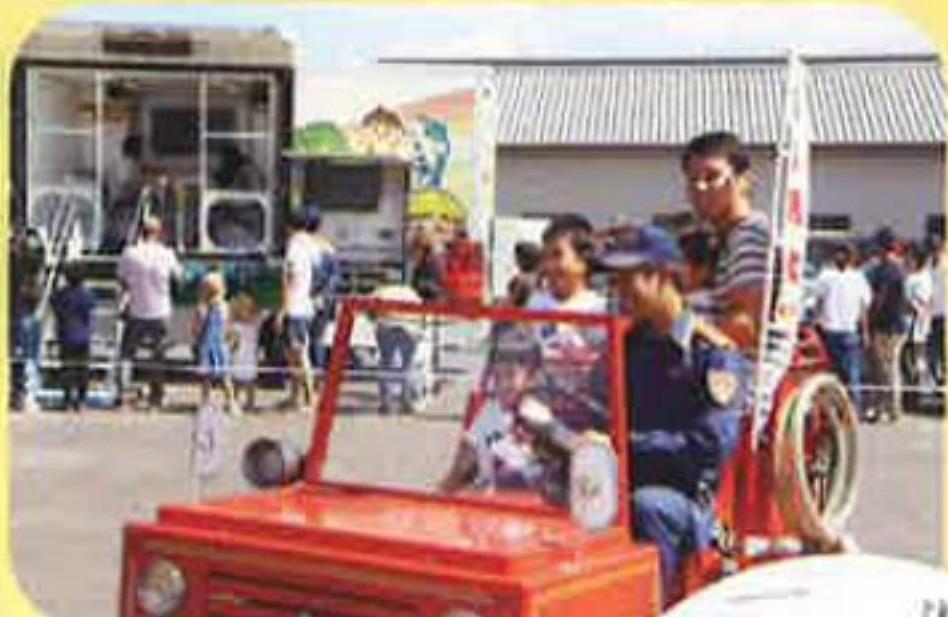
みとよ福祉まつり'19

多くの方のご来場ありがとうございました!!



体験ブース

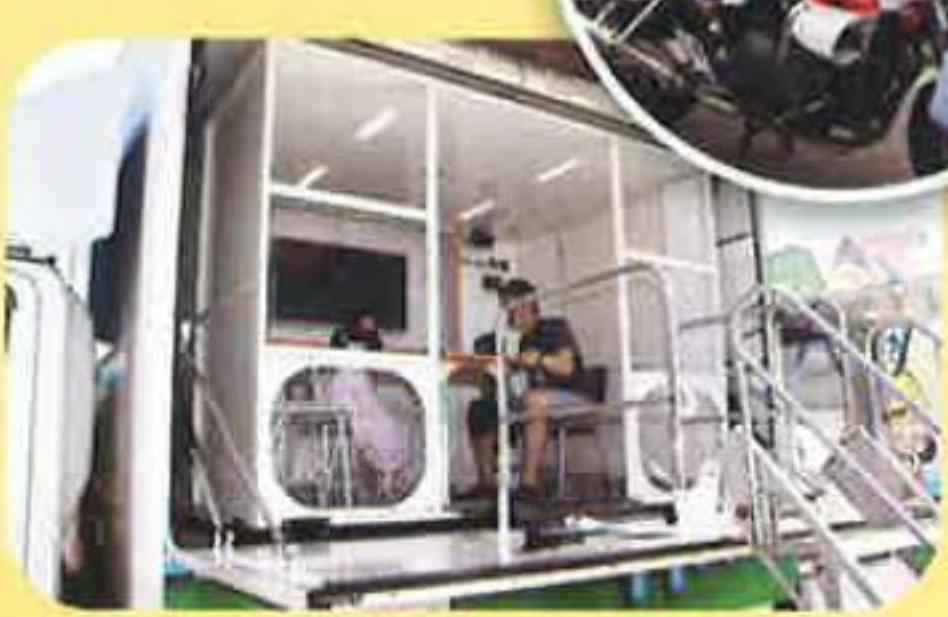
- ・香川県三豊警察署
- ・三觀広域行政組合北消防署



ミニ消防車乗車体験



白バイ乗車体験



起震体験

ふれあいステージ

みとよ福祉まつり'19
～みんなでつながる、まちこひの「わ」～

認知症劇



トーンチャイムとギター演奏

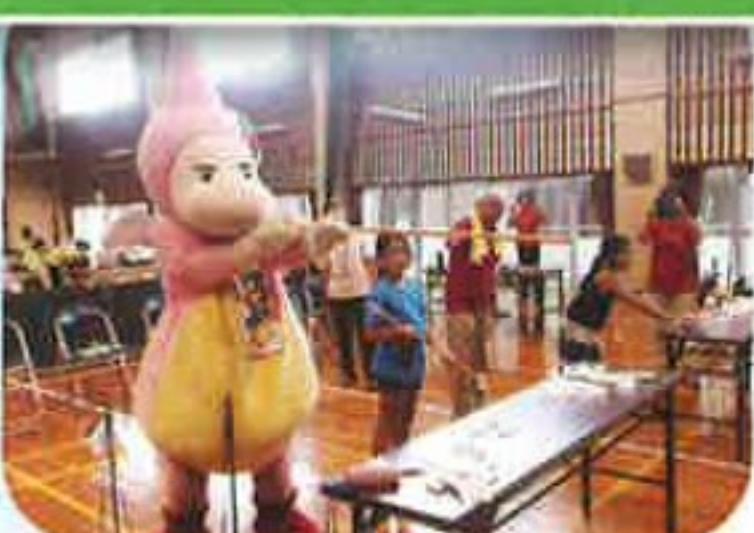


バルーンパフォーマンス

ふれあいステージ出演団体

- ・コスマスサイターズ
- ・(公社)日本3B体操協会香川県支部香川西讃グループ
- ・リズムくらぶにこにこ
- ・三豊市立詫間保育所
- ・三豊市立西香川病院
- ・三豊市立豊中幼稚園5歳児
- ・バルーンパフォーマレイさん(特別ゲスト)
- ・ジャックと0884ワン(特別ゲスト)

イベントコーナー



吹矢の体験



鍼治療体験



花の苗・植物販売



お菓子販売

イベントコーナー出展団体

(公社)三豊市シルバー人材センター・香川県立 香川西部養護学校PTA・特定非営利活動法人 三豊市手をつなぐ育成会・四国学院大学専門学校・瀬戸内ローターアクトクラブ・ミュージックレンジャー・丸山作業所・高瀬町ボランティア協議会・子育てボランティアみみちゃん・スマイルハウスぶらわあ・障がい福祉サービス事業所やまもも・豊中町ボランティアタンポポの会・PASボランティアみの・NPO法人たんぽぽハウス・さくらんぼの会・三豊市婦人団体連絡協議会・スポーツウエルネス吹矢 かんおんじ琴弾支部・一般社団法人 香川県鍼灸師会・三豊市社会福祉協議会

地域の方や多くの団体のご協力により今年度も開催することができました。
ご協力いただいた皆様・ありがとうございました。



ファミリー写真コンテスト 2019

最優秀賞・優秀賞作品発表!!



最優秀賞

「幸せな時間」

中谷 亜紀子さん (詫間町)

今年もファミリー写真コンテストでは『なかよしファミリー』をテーマに写真を募集し、家族のふれあいや笑顔あふれる写真がたくさん寄せられました。

その中から最優秀賞1点、優秀賞2点、が決定しました。3点を含む30点の写真はみとよ福祉まつり'19の会場で展示を行い、多くの来場者に楽しんで頂きました。



▲みとよ福祉まつりで授賞式を行いました。



優秀賞

「ひいばあちゃんとタッチ」

松井 慎吾さん (詫間町)



優秀賞

「フクギ並木をぬけて」

上田 健さん (高瀬町)

みんなあつまれ！秋まつり

10月22日 高瀬

毎年、子育て支援センターで行われている夏まつりを今年は秋に開催！ 参加者の喜ぶ顔を思い浮かべながら考えられたぬり絵やヨーヨー釣りなどの出し物は、どれも大好評でした。参加者からリクエストのあった流しそうめんも、爽やかな青空の下、皆で舌鼓を打ち、楽しい思い出ができたようです。会場では子どもたちの嬉しそうな声と笑顔があふれ、地域のボランティアの方々や学生のボランティアの温かいご協力のもと、今年も大盛況に終わりました。



サロソができるかな？

11月26日 高瀬

高瀬地区ふれあいきいきサロン推進者研修会にてうちわでの正月飾りを作りました。

手先を使うので、まずはごぼう先生の健康体操をして、作業開始！

鶴、亀、扇子を折り紙で折り、飾りのパーツを作つてうちわに貼り付けていきます。「折り紙や久しぶりや！」「上手にできるかなあ」と不安な声はありました。が、グループで教え合いながら楽しく作業ができ、オリジナルのお正月飾りが完成しました。

山本町4地区の元気会が年に一度交流する元気会交流会が、10月10日開催されました。音楽療法士の三崎めぐみ先生と、まちづくり推進隊の藤田等さんをお招きし、楽しい交流の時間を過ごしました。

さくらんぼの会の代表である伊藤洋子さん・大辻自治会が協力して「住民同士が気軽に交流できる場所をつくたい。」という熱意のもと始まりました。

11月3日の記念すべきプレオープンの日、参加人数は60名にも及び、大辻公民館をぎゅうぎゅうにして食事を楽しみました。食事に出た熱々の豚汁は、冷えた体に染みわたり、自然と会話が生まれほっこりとした時間になりました。

三崎先生が『月』をテーマに選んだ楽曲は、会員みなさん的心の郷愁をかきたてたようで、笑顔が広がるとともに歌声もどんどん大きくなり、会場全体が一体となる歌声が響きました。その後藤田さんによる睡眠に関する講話と、美味しく香りたかいコーヒーをいただき、大満足の交流会でした。

笑って歌って元気いっぱい

10月10日 山本

山本町大辻公民館にて、地域の居場所づくりとして大辻いこいの広場が始まりました。

さくらんぼの会の代表である伊藤洋子さん・大辻自治会が協力して「住民同士が気軽に交流できる場所をつくたい。」

大辻いこいの広場開催

11月3日 山本





**自分たちの町は、
自分たちで守ろう！**

10月27日 三野

毎年恒例の『みの防災フェスタ』が実行委員会主催により、吉津小学校で開催されました。

今年は吉津地区で災害

が起こったと想定して、朝早くの避難訓練から多く

の近隣住民が参加されましたが。講演を聞いた後

は、グループごとに簡易担架の作り方やAEDの使い方を教わったり、消火訓練や起震車の体験をしたり、多彩なプログラムで学びを深めることができます。

その他、電気を一切使わずに作られた非常食カレーも振る舞われました。ご

飯は生米と水を市販のビニール袋に入れて熱湯の中で炊いたものです。炊飯器がなくとも、こんな方法でご飯が炊けるとは大変驚きました。

防災フェスタへの参加をきっかけに、今一度防災について積極的に考え、命を守る備えをしていただければと思います。



安全運転、お願いします！

9月18日 三野

まだまだ暑い太陽が照りつける中、下高瀬地区社協と下高瀬小学校6年の児童合同で秋の交通安全街頭キャンペーンを行いました。

最初は車を止められ、心配そう

だつたドライバーも、助手席の窓から児童の顔がのぞくと皆さんにつくり。「安全運転、お願いしま

す」の声に耳を傾け、チラシとグッズを受け取ってくださいました。汗をかきながらグッズを配り、

汗をかきながらグッズを配り、安全を呼びかけた子供たち、それを見守る地域の方々、本当に疲れました。



**市老人クラブ連合会
女性委員会主催研修会
～旧町散策「豊中編」～**

11月13日 豊中

雲一つない快晴の中、旧町散策に7町より40名が参加しました。

創業100周年を迎えた地元企業

「株式会社イナダ」で会社の概要説明を受け、工場見学をしました。成り立ちから、世界でも活躍するモノづくりに取り組まれる状況などわかりやすく教えていただきました。次に不動の滝カントリーパークにて、豊中町老連女性部の活動報告をしました。不動の滝を眺め、散策をした後、今年五重塔解体・保存修理建築工事が完了した本山寺を訪れました。住職から、伝統ある建物や地域の歴史も交えたご講話をいただき、無事に実施できました。地元豊中を巡り、学びの機会となりました。



▲受付はボランティアたんぽぽの会の協力もありスムーズです



**第10回芋焼きウォーキング
～上高野地区～**

11月16日 豊中

秋晴れの中、赤ちゃんからお年寄りまで約270名が、上高野小学校を拠点にAコース(6・4km)、Bコース(3・8km)、Cコース(2・1km)に分かれ出発しました。豊姫神社、延命院、五十鈴神社など各コースごとに名所を巡り、普段は車で通る道も、歩くと見える景色も違います！最後は食生活改善推進協議会の皆さんご大鍋で作ってくれた芋焼きでほっこり温まりました♪25名の実行委員の他、危険個所での立ち当番やコープ内補助など地元の方や笠田高校生など40名程のボランティアのご協力をいただき、無事に実施できました。お誘い合ってのご参加、ありがとうございました。

詫間町防災フェスタ

2019開催

11月2日 詫間



▲一斉シェイクアウト風景

詫間町防災フェスタ2019が開催されました。当日はお天気も良く多くの方が来られて、色々な体験や出し物があり楽しく防災意識の向上につながった事と思います。詫間町福祉センター2階では詫間幼稚園・保育所の児童たちの防災パレードや歌などに笑みを浮かべ、児童たちと保護者、一般来場者を含めた一斉シェイクアウトには驚愕。詫間町の方々の防災意識の高さには感心しました。これからもこのような活動のお手伝いをさせてもらつていただきたいと思います。

曾保地区防災訓練 仁尾町震災訓練

9/10
10/27
日

仁尾



▲仁尾町震災訓練



▲曾保地区防災訓練

曾保地区防災訓練と仁尾町震災訓練を行い、仁尾地区社会福祉協議会も災害時炊き出し訓練として議会も災害時炊き出し訓練として参加しました。

訓練には消防・警察をはじめ、児童やPTA、大勢の地域住民の参加により危機意識を高める良い訓練になりました。

祝 仁尾町敬老会

10月20日 仁尾



仁尾町敬老会では、仁尾地区社会福祉協議会役員が中心となり自治会連合会仁尾支部、仁尾地区民生委員・児童委員協議会の協力をいただき、町内在住の80歳以上の方をご招待して敬老会を行いました。出席された最高齢者の方へは幼稚園児から花束を贈りました。

また、芸能発表では児童館、幼稚園児たちの演奏や歌、健康体操や踊りにフラダンス、軽音楽同好会の演歌演奏があり楽しい時間を過ごしました。

明正クラブ運動会

11月19日 財田



財田町B&G体育館にて第29回財田町明正クラブ連合会の運動会が行われました。8単位クラブ会員171名が参加をして楽しく開催しました。

今回、参加者の中で注目したいのは最高齢者で九十九歳の松本勝さんです。松本人は元気よく準備運動から始めて、会場内の大きな声の中、輪投げ競技に出場し活躍をしました。周りの会員からは「うらやましい限りやなあ」との声が多く聞こえました。また松本さんは「来年も元気に運動会に参加したい」と意欲を示していました。この意欲こそが元気の源だと思いました。

11/9
三豊市
社会福祉大会



11月9日（土）、みとよ未来創造館にて、第14回三豊市社会福祉大会を開催し、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々を表彰しました。

また、福祉作文最優秀賞受賞者からの発表では、福祉の仕事を通じて多くの笑顔や幸せにふれた心温まる内容に、盛大な拍手が送られました。記念講演では、NPO法人健康笑い塾主宰の中井宏次氏より、「健康と笑い～人生100年時代楽しくおもしろく～」と題し、次々と展開される巧みな話術に会場は引き込まれました。

また、大会終了後には、ご来場の皆さまにハイタッチのサプライズと、最後まで笑顔が溢れるひとときとなりました。

14回三豊市社会福祉大会



三豊市社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功労者（14名） （敬称略）

小野 隆富	高瀬町	吉津地区女性会	道音寺ひまわり会	佐藤 博子	三野町	田中 香實
白川百合子	高瀬町	的場えがおサロン	高瀬町	馬渕 奨	豊中町	江頭 昌道
森 増太郎	高瀬町	詫間町	詫間町	佐藤 博子	三野町	岩倉 道夫
辻 久美子	高瀬町	三野町	三野町	馬渕 奨	仁尾町	大西 俊明
豊嶋 小畑	高瀬町	詫間町	詫間町	佐藤 博子	三野町	吉田 信里
森 真鍋	横山	仁尾町	仁尾町	馬渕 奖	詫間町	大橋 良男
柴坂 奥田	山地	詫間町	詫間町	佐藤 博子	詫間町	中西 武男
忠博 紀正	忠正	詫間町	詫間町	馬渕 奖	詫間町	田縁 秀美
常安 宏	安宏	詫間町	詫間町	佐藤 博子	詫間町	藤川 正文
義訓	哲雄	詫間町	詫間町	馬渕 奖	詫間町	吉田 公美
忠正	義訓	詫間町	詫間町	佐藤 博子	詫間町	財田町
正博	忠正	詫間町	詫間町	馬渕 奖	詫間町	大浦 茂一
忠正	忠正	詫間町	詫間町	佐藤 博子	詫間町	関 幸子
忠正	忠正	詫間町	詫間町	馬渕 奖	詫間町	吉田 勉

香川県社会福祉協議会会長表彰

（敬称略）

10/31 香川県 社会福祉大会

10月31日（木）サンポートホール 高松にて、第66回香川県社会福祉大

会が開催され、三豊市からは次の方々が永年の社会福祉活動の功績により表彰されました。

川上 光俊	早海 勝	三野 仁海	三野 早海
吉田 亞裕三	吉田 信里	吉田 信里	吉田 信里
畠 真一郎	小川 香代子	石井 キヨ子	大浦 茂一

香川県共同募金会会長表彰

（敬称略）



優良地区・団体	従事功労者
三豊市自治会連合会財田支部	吉田 信里

社会福祉事業奉仕者	社協・施設・団体の役員及び職員
（4名）	（1名）
大橋 良男	吉田 勉
村本 齊	財田 信里
中西 武男	大浦 茂一
田縁 秀美	関 幸子
藤川 正文	吉田 公美
山本町	財田町
高瀬町	大浦町
高瀬町	吉田町
山本町	山本町
山本町	吉田町
山本町	吉田町
山本町	吉田町
詫間町	吉田町

優良社協・施設・団体	大見地区社会福祉協議会
（感謝）	比地大地区社会福祉協議会
（感謝）	本山地区社会福祉協議会

福祉作文表彰

(敬称略)

最優秀賞

小学生の部

ぼくのしらないしごと

仁尾小学校

1年

河田 陽成



すわるか、くるまいすにのつてうつか、だれかが手をもつてあげるか、みんなでうつのをつだいます。みんなまとをよくねらっています。みんなにおにがたおれればよろこんで、はずれればくやしがります。おかしをもらうとえがおになります。かきごおり、わたがし、あまざけもおいしそうにのんでいました。ぼくもまたにあたつておかしをもらえるとうなつやすみ、おかあさんのしごとばにいきました。ぼくのおかあさんはかんごしです。おとしよりがたくさんいるところではたらいています。その手つだいに、ぼくとおとうと、ほかに四人のおねえちゃんがきていました。あまざけ、かきごおり、わたがし、しゃてき、おこのみやき、おみせは小さいけれど、人がいついでした。ぼくはしゃてきがかりです。わゴムのけんじゅうでおにをたおします。おにのしゆるいだけひんのおかしの大きさがかわります。ぼくたちがしゃてきをするときみた

いに、たつてはできません。いすにすわるか、くるまいすにのつてうつかえりたいし、いっしょにせいかつしたいのをがまんしている。だからみんなでうつのをつだいます。みんなまとをよくねらっています。みんなにおにがたおれればよろこんで、はずれればくやしがります。おかしをもらうとえがおになります。かきごおり、わたがし、あまざけもおいしそうにのんでいました。ぼくもまたにあたつておかしをもらえるとうなつやすみ、おかあさんのしごとばにいきました。ぼくのおかあさんが、よなかにじいでえがおになれる。おかあさんはたらいているところはそういうところ。びょうきをなおすびょういんとはすこしちがうかな。

ぼくはおかあさんが、よなかにじごとにいったり、きゅうきゅうしゃにのつたりしているのはしつていたので、びょういんではたらいているもので、びょういんではたらいていたもかきごおりをたべるのも、だれかがよこで手つだっています。おこのみやきも小さく小さくきつていました。ふしぎそうにみていたぼくにおかあさんはいいました。

「ここにいるおとしよりの人は、だれかの手をかりればみんなと同じようにおいしかつたり、たのしかつたりしながらせいかつできる。でも、じぶんのいえではそのおてつだいをしてくれる人がいないから、こたら、そのひとりになりたいともありました。そしてぼくもおとなになつて、かぞくがいる。じぶんのいえにかんじられるように、なつまつりをしたわけ。おとしよりも陽成もかんじることは同じ。おいしい、たのしいでえがおになれる。おかあさんがはたらいているところはそういうところ。びょうきをなおすびょういんとはすこしちがうかな。」

「ここにいるおとしよりの人は、だれかの手をかりればみんなと同じようにおいしかつたり、たのしかつたりしながらせいかつできる。でも、じぶんのいえではそのおてつだいをしてくれる人がいないから、こたら、そのひとりになりたいともありました。おにのしゆるいだけひんとはすこしちがうかな。」

作文発表

▼中学生の部
高城さん



▲小学生の部
河田さん



入選

上高瀬小学校	5年	前田 心愛
比地小学校	6年	白川 ヤマト
大見小学校	6年	宇草 康生
下高瀬小学校	6年	多田 望紘
桑山小学校	6年	志温 例宗
本山小学校	5年	前谷 清奈
松崎小学校	6年	北山 桢斗
詫間小学校	6年	宇川 瑞華
仁尾小学校	6年	塩田 賢亮
曾保小学校	6年	吉田 和樹
曾保小学校	4年	早馬 真琴
仁尾小学校	3年	竹内 なつめ
詫間小学校	6年	吉田 芽生
本山小学校	5年	船橋 涼都
桑山小学校	6年	龍海 龍海
大見小学校	6年	前谷 美音
比地小学校	5年	志温 美音
財田小学校	5年	大西 徹平

優秀賞

二ノ宮小学校	2年	前田 心愛
二ノ宮小学校	6年	白川 ヤマト
比地小学校	5年	宇草 康生
比地小学校	5年	多田 望紘
比地小学校	5年	志温 例宗

中学生の部

最優秀賞

にこにこ笑顔

詫問中学校

1年

高城たかしろ
小波こなみ



私は、この夏休みにデイサービス「にこにこ三豊」にお手伝いに行きました。七十歳から一〇〇歳くらいまでの利用者さんが、一日十人ほどここに集まつて過ごしています。

私がお手伝いに行つた日は、お昼寝が終わつてから、みんなで歌を歌いました。

一人ずつ好きな歌を選んで、みんなで歌うのです。歌に合わせて手拍子をしたりするのですが、中には、マイクを持つて力強く歌い上げる人もいました。歌の後は、ペットボトル倒しゲームをしました。「もうちょっと右やろ」とか「おお、惜しい」とか、みんなで笑いながらしました。得点が高かった人も、そう

でない人もうれしそうで、見ていた私まで楽しい気分になり、自然と笑顔になりました。

その日はお誕生会をする日で、お

茶とケーキを配つて、みんなでハッピーバースデイを歌いました。大正四年生まれ、一〇四歳になつたおば

あちゃんは、「一〇四歳になつた気分はどうですか」と聞かれ、「うれしさ半分、辛さ半分」と笑いながら

答えていました。そのおばあちゃんは、目も見えづらく、耳も聞こえにくいけれど、一〇四歳とは思えないくらい元気です。話しかけたら笑顔

で応えてくれて、周りのみんなを笑顔にする存在です。誕生日ケーキもしつかり完食して、「おいしかったよ。ありがとうございます」と言つてくれました。

私は、幸せというのは、お互にもらつたりあげたりできるものだと思います。にこにこ三豊で見たような「人と人の心のつながり」が、幸せを二倍に、悲しみは半分にしてくれるのでしよう。私は、これから的生活の中で、いつもにこにこ笑顔で、

記念すべき年、令和元年にもまた、皆さん一人ひとりの作文は私の心をとらえ、心底温かく豊かにしてくれました。本当にありがとうございました。

私は、幸せというのは、お互にもらつたりあげたりできるものだと思います。にこにこ三豊で見たような「人と人の心のつながり」が、幸せを二倍に、悲しみは半分にしてくれるのでしよう。私は、これから的生活の中で、いつもにこにこ笑顔で、

それは、あなたたちがまず、福祉とは何かについて、身近な体験活動等と結び付けて真剣に考えられていたからです。そして、あなたたちの熱い思いが、これからどう行動していくたら良いかということをきめ細かに、巧みに表現できていたからです。

今、皆さん方が始めた一滴の福祉活動。将来、それが川となり大河となるよう、家庭や学校、地域全体にしつかりと広げ、深めていくください。

優秀賞

入選

詫問中学校
仁尾中学校

1年 山口悠二郎
3年 船橋 美羽

高瀬中学校
三豊中学校
三野津中学校
豊中中学校
仁尾中学校

1年 齋賀明結実
3年 稲沢英里香
3年 三好 紗永
1年 政田 瑞偉
3年 西山 乃絵

福祉作文の総評



さつまいも採れたよ!!



みんなで作りました(^^♪

【いこい茶屋ゆるりっと】

- 開催日 毎月開催
- 開催場所 詫間町詫間3573-1
- 連絡先 則久 090-9778-4380

さつまいも採れたよ!!
この度、2月からこれまでの活動を活かして、自宅の畠で野菜作りや収穫、料理をしたり、楽しく学べる寺子屋、お手玉など伝承したい遊び等、子どもも大人も笑顔があふれる居場所としてNPOを起ち上げて『いこい茶屋ゆるりっと』を本格始動する予定です。半年ほど前からプレオーブンとして近所の子どもや大人が集まってお茶会等を開いていました。今後は、より一層充実した内容でやっていきたいとの事でした。ただし、一歩いっぽ、身の丈に合った活動を“ゆるりっと”行っていくのです。皆様からの温かい応援をお待ちしております。お近くにいらした際は、“ゆるりっと”お立ち寄りください。

則久さんは、生ごみリサイクル元気野菜作りで食や命の大切さを伝える活動を始めて14年。『食を通してみんなのここと体を元気に!』をスローガンに子どもからお年寄りまで幅広く地域を元気にする取り組みを行っています。

キラリ人 見つけた!

【今回のボランティア】



食育ボランティアチームさぬきフレンズ代表
のりひわ いくよ
則久 郁代さん (詫間町)

介護予防ボランティア養成講座開催!

10月23日~10月24日・10月30日~10月31日

今年度より三豊市からの委託を受け、介護予防ボランティア養成講座を開催しました。

本講座は、介護予防の知識の普及や高齢者等へのボランティア活動を推進するための講座で、4日間で10項目の講座が開催されました。内容は市の高齢者に関する現状や、口腔ケア、傾聴・グリーフケア、音楽療法、定年後の生きがいづくり等、実践に繋がる内容を学びました。

受講者からは「講師の先生が大変素晴らしいと大勢の人に聞いてほしいと思う」「どの講座も楽しく受講できた」「とても勉強になり、自分にできる事を探していくたい」などの前向きな声を聞くことができました。

今年度の講座では15名の介護予防サポーターが誕生し、今後地域での活動が期待されます。



楽しい♪ 音楽療法

第9回「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクールの各賞決定について

募金箱の製作を通じて、次代を担う子どもたちに共同募金運動に関心を持ち、理解を深めてもらうとともに、児童の創造力を育てる機会を提供するための募金箱コンクールが実施されました。9回目となる今回は、県下66の小学校から、884点と応募学校数、応募総数共に過去最高となりました。

うち、市内では、香川県小学校長会会長賞で、三豊市立上高瀬小学校3年、松友玲生さんの作品が、学校奨励賞で二ノ宮小学校が受賞されています。おめでとうございます。来年も力作を期待します!



上高瀬小学校3年
松友 玲生さん



善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

賛助会員 令和元年9月～11月受付分(順不同・敬称略)

本会の趣旨にご賛同いただき、お寄せいただいた会費は、市内全域の地域福祉活動の推進における貴重な財源として有効活用させていただきます。納入いただいた法人・団体等の皆さんへ、本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

- ・株式会社ゼファロス
- ・株式会社菅組
- ・森建材株式会社
- ・株式会社いそざき(フラワーみのつ)

令和元年9月～11月受付分(敬称略)

高瀬町 小野佳代子

山本町 小山美知子

三野町 石川 公子

詫間町 真鍋 和行

仁尾町 鈴木 久子

河田 典子

財田町 亀山 伯仁



上高瀬小学校児童会 車いす寄贈

団体 上高瀬小学校児童会

山本町 歌謡会華クラブ

山本町 大辻さくらんぼの会

三野町 みの元氣塾

詫間町 松崎茶道クラブ



フードバンク お米60kg 地域の方より頂きました。



まかせて会員大募集!!

○資格は不要です。

○ご自分の空いている時間の範囲内で活躍できます。

○安心して活動していただくために、保険をかけています。



まかせて会員になりたいな

・時間に余裕ができた先輩ママたち

・子育てのお手伝いをしたい地域のみなさん

・子どもが好き・社会貢献したい



★5日間の養成講座を受講してください。

三豊市役所豊中庁舎にて開催!

R2年2月17・18・21・26日・3月6日

※参加費無料・無料託児付(要予約)

「できることをお手伝い」あなたの力を待っています! ※有償ボランティア活動です

- ★いつ 毎月第3日曜日
- ★どこで 矢田自治会館
- ★だれが 矢田自治会員
- ★会費 1回 100円
(その他内容によって実費徴収)



これからも長く続ける為に、代表者を中心にはじめ工夫を凝らしていくことをおっしゃっていました。

三世代が集まる事が少なくなつた昨今ですが、誰もが気軽に立ち寄れるサロンをこれからも長く続ける為に、代表者を中心にはじめ工夫を凝らしていくことをおっしゃっていました。

作り体験を楽しんできました。



サロンへようこそ

(仁尾地区)矢田ふれあいサロン

平成15年10月～平成17年3月まで「なかよしサロン」として中津賀と道場前と合同で活動。平成17年4月より矢田地区で「矢田ふれあいサロン」として活動を始めました。
春秋年2回のホウ酸団子作りに始まり、旬の食材を使った色鮮やかな春メニューを目でも味わったお花見サロン会、ウサギの形や丸い団子を作ったお月見会、今年は青年部と子供会も一緒になつてお祝いした敬老会、視察研修、食生活改善料理教室など下は5才から上は86才まで幅広い年齢層のサロンだけあって、子供からお年寄りまでが楽しめる内容になっています。
今回は視察研修で仁尾興産(株)が昨年10月にオープンした「おまにがり衛門」で豆腐の手作り体験を楽しんできました。

みのぶるさと 再発見ウォーキング♪

みんなで楽しくウォーキングしながら、
三野町の良いところを再発見しよう！

★とき 令和2年2月16日(日) 小雨決行

★じかん 受付開始 午前8時30分
(開会式 午前9時~)

※時間は変更する場合がありますので予めご了承下さい。

★集合 三野町図書館前



★参加費 無料

★コース 下高瀬のんびり探検コース(約5km)

※申し込み、問い合わせは

三豊市社協三野支所

TEL. 0875-72-2800

FAX. 0875-72-6167

★小学校3年生以下は、大人同伴でご参加ください。

社協詫間支所の三豊市文化会館 (マリンウェーブ)への仮移転のお知らせ

1月6日(月)から三豊市文化会館(マリンウェーブ)の2階にて業務を開始します。ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

新住所 三豊市詫間町詫間1338-127(会館2階)

★ご応募いただきました方の個人情報は、福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。

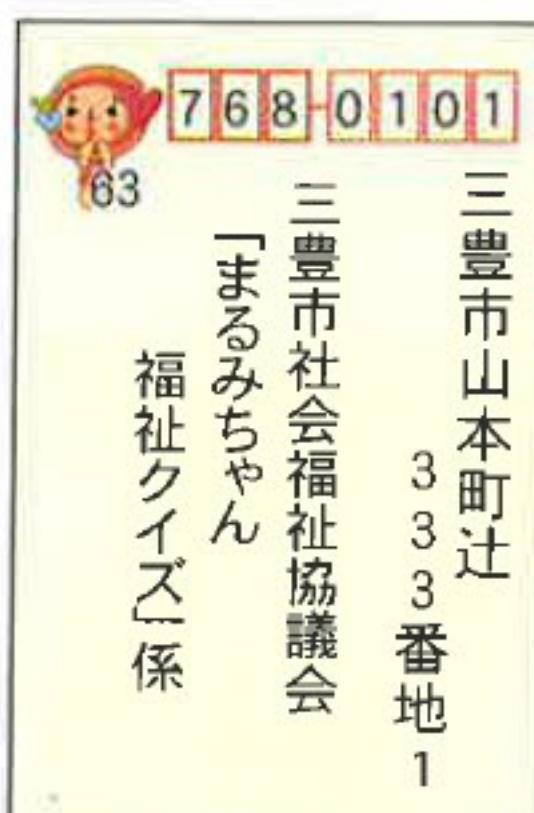
※No.54の答えは「きらりとくらぶ」でした。

正解者の中から抽選で3名の方に図書カードとオリジナルクリアファイルを進呈いたします。
クイズ正解者の中から厳正な抽選の上、当選した方への賞品の発送をもって当選者の発表にかえさせていただきます。

● しめきり 令和2年1月31日(金)(当日消印有効)

● ヒント
3ページをよくご覧ください。

① 答え(00000写真コンテスト)	② 氏名(年齢)	③ 郵便番号
④ 住所	⑤ 電話番号	⑥ しちふくを読んだ感想



● 問題
家族の写真を扱うコンテストは何だったでしょうか？



福社クイズ

まるみちゃん

社会福祉法人 三豊市社会福祉協議会

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 三豊市山本町辻333番地1 TEL 0875-63-1014 FAX 0875-63-3085 URL <http://www.mitoyoshakyo.or.jp>

UD FONT

目にやさしく読みやすいユニバーサルデザインUD書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。

R70

VEGETABLE INK

この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物油インクを使用しています。

令和2年1月1日発行